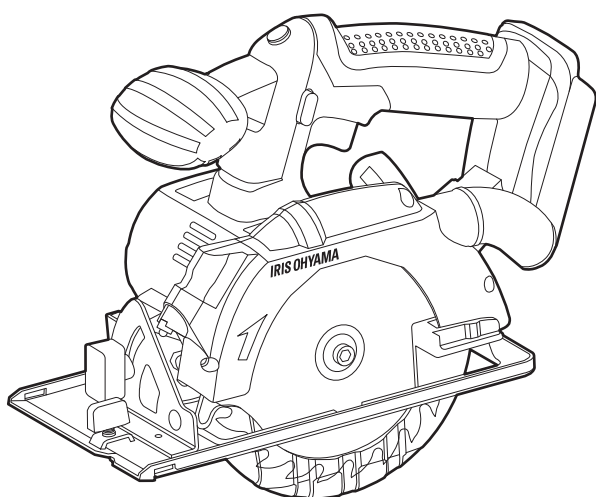


充電式丸のこ JSC140-Z

取扱説明書



この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

保証書付 (裏表紙)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

お客様へ

本製品だけではご使用になれません。
充電器・充電電池は付属しておりませんので、別途お買い求めください。

もくじ

ご使用前に

安全上の注意	2
使用上の注意	7
各部の名称	8

取り扱いかた

準備	9
使いかた	12
お手入れ	16

こんなときには

故障かな？と思ったら	17
仕様	18
保証とアフターサービス	19
保証書	裏表紙
保証規定	裏表紙

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよく読んでいただき、正しく使用してください。
人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

図記号の意味



注意を促す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



危険

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う
おそれが高い、差し迫った内容を示しています。

充電機についての注意



- 充電機を交換するときは、説明書にしたがい正しく取り付ける
間違えると、破裂・液もれにより、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。
- 電解液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗う
目に傷害が発生するおそれがあります。
洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。



分解禁止

- 充電機は分解しない
発熱・破裂により、火災やけがの原因になります。



- 指定以外の充電機は使用しない
- 専用の充電器以外で充電しない
- アイリス18V電動工具シリーズ以外に使用しない
- 高温になる場所・直射日光の当たる場所で、充電・保管しない
- 高温になる場所(車内など)に放置しない
- 充電機を、火に投げ入れたり、加熱したりしない
- 充電機を、高いところから落としたり、投げつけたり、釘をさしたり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしない
- 充電機を水につけない
- 充電時間が極端に短くなった充電機は使用しない
発熱・破裂・液もれにより、火災やけが、周囲の汚損の原因になります。



接触禁止

- 運転中ののこ刃に触れない
大けがの原因になります。



- 使用後は、必ず充電機を外す
突然動作して大けがの原因になります。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

充電器は正しく使う



- 充電器の電源プラグのほこりは定期的
に取る
ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良に
なり、火災・感電の原因になります。
- 充電器の電源プラグは、コンセントの
奥まで確実に差し込む
ショートして、火災・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

- めれた手で充電器の抜き差しをしない
感電・やけど・けがの原因になります。



- 充電器の電源プラグが傷んだり、コン
セントの差し込みがゆるいときは使わ
ない
ショートして、火災・感電の原因になります。
- 交流100V以外では使わない
火災・感電の原因になります。
- 乳幼児に充電器の電源プラグをなめさ
せない
けがや感電の原因になります。
- 本機の専用充電池以外は充電しない
火災・感電・破裂の原因になります。
- 屋外で使用しない
充電器は室内専用です。屋外で使用する
と、感電・過熱・火災の原因になります。



- 使用しないときは、子どもの手の届か
ない、湿気の少ないところで保管する
けが・感電の原因になります。

充電池についての注意



- 電解液がもれたり、異臭がするときは、
直ちに火気から遠ざける
引火するおそれがあります。
- 電解液が皮膚や衣服に付いたときは、
すぐに洗い流す
皮膚炎や衣服の損傷のおそれがあります。



- 電解液がもれたり、異臭がするときは、
使用しない
発熱・発火・周囲の汚損の原因になります。
- 充電池を交換するときは、乳幼児の手
の届くところに置かない
感電やけがの原因になります。



- 次のような人には使用させない
 - ・ 病気・けが・体調不良・過労の方
 - ・ 酩酊している方
 - ・ 酔い止めなどの薬を服用している方
 - ・ 作業するための十分な力がない方
 - ・ 子ども
 - ・ 妊娠している方けが・事故・体調不良の原因になります。
- 子どもに触れさせない
けがや事故の原因になります。



- 騒音に注意する
騒音に関して法令や各都道府県などの条
例で定める規制があります。ご近所などの
周囲に迷惑をかけないように使用してく
ださい。

安全上の注意 つづき



- **必ず明るいところで使用する**
作業するときは、日中または照明の十分に明るいところで使用してください。
事故の原因になります。
- **作業するときは、体に合った、安全で動きやすい服装で行う**
 - ・ネクタイやアクセサリ、ひもなどは外す
 - ・長い髪の毛は、まとめる巻き込まれてけがをするおそれがあります。
- **安全保護具を使用する**
必ず、マスク・ゴーグル・滑りにくい靴を着用してください。切りくずやほこりが飛び散って当たったり吸い込んだりすると、けがや事故、体調不良の原因になります。音がうるさいと感じる場合は、必要に応じて耳栓を使用してください。
- **加工材はしっかり固定する**
クランプや万力などで加工材を固定してください。けがや事故の原因になります。
- **作業するときに、周囲に人やペットがいないことを確認する**
事故の原因になります。特に子どもがいるところでは作業しないでください。



- **不安定な場所・姿勢で作業しない**
必ず足場を確保して作業してください。はしご・脚立などを使用するときは、使用方法を理解し、安全に使用してください。
けが・事故の原因になります。
- **可燃性の液体・ガス・粉じんのあるところで使用しない**
火災や爆発の原因になります。
- **電線、水道管、ガス管などの埋設物のあるところで使用しない**
事故の原因になります。
- **運転中にのこ刃や切粉の排出部に手や顔を近づけない**
けがの原因になります。
- **軍手など、巻き込まれるおそれがある手袋を着用しない**
回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。



- **加工材を支える台は切断する部分に近い場所に配置する**
切断する部分より遠い場所に配置すると、切断中に加工材がのこ刃を挟んでけが・事故の原因になります。
- **加工材の切り落とす側が大きい場合は切り落とす側の下にも台を配置する**
けがの原因になります。
- **加工材を支える台は、のこ刃の出しろの3倍以上の高さのものを使用する**
切り落とした加工材が飛散して、けがの原因になります。



分解禁止

- **自分で分解・修理・改造しない**
火災・感電・けが・事故の原因になります。修理については、お買い上げの販売店または修理専用コールにお問い合わせください。
-
- **使用する前に、破損や変形がないか、必ず点検する**
破損や変形があった場合は、使用せず、修理専用コールにお問い合わせください。
 - **異常・故障時には、直ちに使用を中止し、充電電池を取り外す**
火災や事故のおそれがあります。
【異常の例】
 - ・異常な音や振動、においがする
 - ・破損・変形しているところがある
 - ・のこ刃に異物がはさまっている
 - ・スイッチから手を離しても停止しない→使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコールへお問い合わせください。
 - **のこ刃が硬い物に当たったときは、破損や変形がないか点検する**
けがの原因になります。



- **のこ刃にはさまった異物を取り除いたり、のこ刃を掃除したりするときは、必ず運転を止め、充電電池を外す**
- **お手入れしたり、修理したりするときは、必ず充電電池を外す**
けがをするおそれがあります。



水ぬれ禁止

- 雨の中や水回り、ふる場など、ぬれるおそれのある場所では絶対に使用しない
- 本体や充電器を水につけたりしない
火災・事故の原因になります。



- 安全カバーは固定したり取り外したりしない
けがの原因になります。安全カバーは円滑に動くことを確認してください。



- のこ刃が回転しているときに本体を加工材から持ち上げたり、後ろ向きに動かさない
キックバックという突然の反動が生じてけがの原因になります。運転スイッチを離し、のこ刃が完全に止まってから動かしてください。
- 本体をクランプや万力で固定して使用しない
けがの原因になります。手でしっかりと保持して使用してください。



- 必ず両手で、しっかり持って作業する
けが・事故の原因になります。



- のこ刃が停止しないうちは手を離さない
けがの原因になります。使用を終了するときは、必ずのこ刃が完全に停止するまで待ってから、手を離してください。
- のこ刃を何かに押し付けて止めない
事故の原因になります。

安全上の注意 つづき



注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。



- 取扱説明書や本体ラベルをよく読み、安全に使用する
事故の原因になります。



- のこ刃を回転させたまま、台や床の上に放置しない
けがの原因になります。



- 充電が完了した充電電池は、充電器にセットしたまま放置しない
液もれのおそれがあります。



- 業務など家庭用以外で使用しない
本製品は家庭用として設計されています。業務など家庭用以外に使用すると、誤動作や火災・事故などの原因になります。

- 充電電池は、充電する前にごみやほこりを取り除く
火災・感電の原因になります。



- 他の機器の部品を取り付けて使用しない
事故のおそれがあります。

- 使用しないときは充電器の電源プラグをコンセントから抜く
火災の原因になります。



- スイッチに手をかけて持ち運びしない
突然動作して、けがの原因になります。



プラグを抜く

- 充電器の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに、必ず充電器の電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



- 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめる
本製品や加工材が落ちたときに、事故の原因になります。



- ぬれた充電電池を充電器にセットしない
火災・感電の原因になります。ぬれている場合は、水気を拭き取り、乾かしてからセットしてください。



- 医療用ペースメーカーを使用している方は、本製品の使用に当たって医師とよく相談する
本製品の磁気がペースメーカーに影響を与える場合があります。

- 充電器の電源コードを傷つけない
- 充電器の持ち運び時に電源コードを引っ張らない

充電器の電源コードを、傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重い物を載せる、はさみ込む、とがった角に当てるなどしないでください。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- 本製品を使用して、体調に異常を感じた場合は、医師に相談する
本製品の振動が健康に影響を与える場合があります。異常を感じた場合は、使用を中止し、医師の診察を受けてください。



- 切断する方向に手を置いて作業をしない
けがの原因になります。
- 切断する方向に電源コードなどを置かない
感電の原因になります。



- 加工材の下に障害物がないことを確認する
- 加工材に釘などの異物がないことを確認する
のこ刃の刃こぼれや、けがの原因になります。



- 作業直後ののこ刃に触れない
やけどの原因になります。



- 使用後は、毎回お手入れをする
事故を未然に防止するために、機器はきれいに保ってください。
- 作業するときは、周囲を整頓する
散らかった場所で作業すると、事故の原因になります。
- 作業中は常に周囲に気を配る
運転音のために周囲の音が聞こえないことがあります。必ず目視で確認してください。

使用上の注意

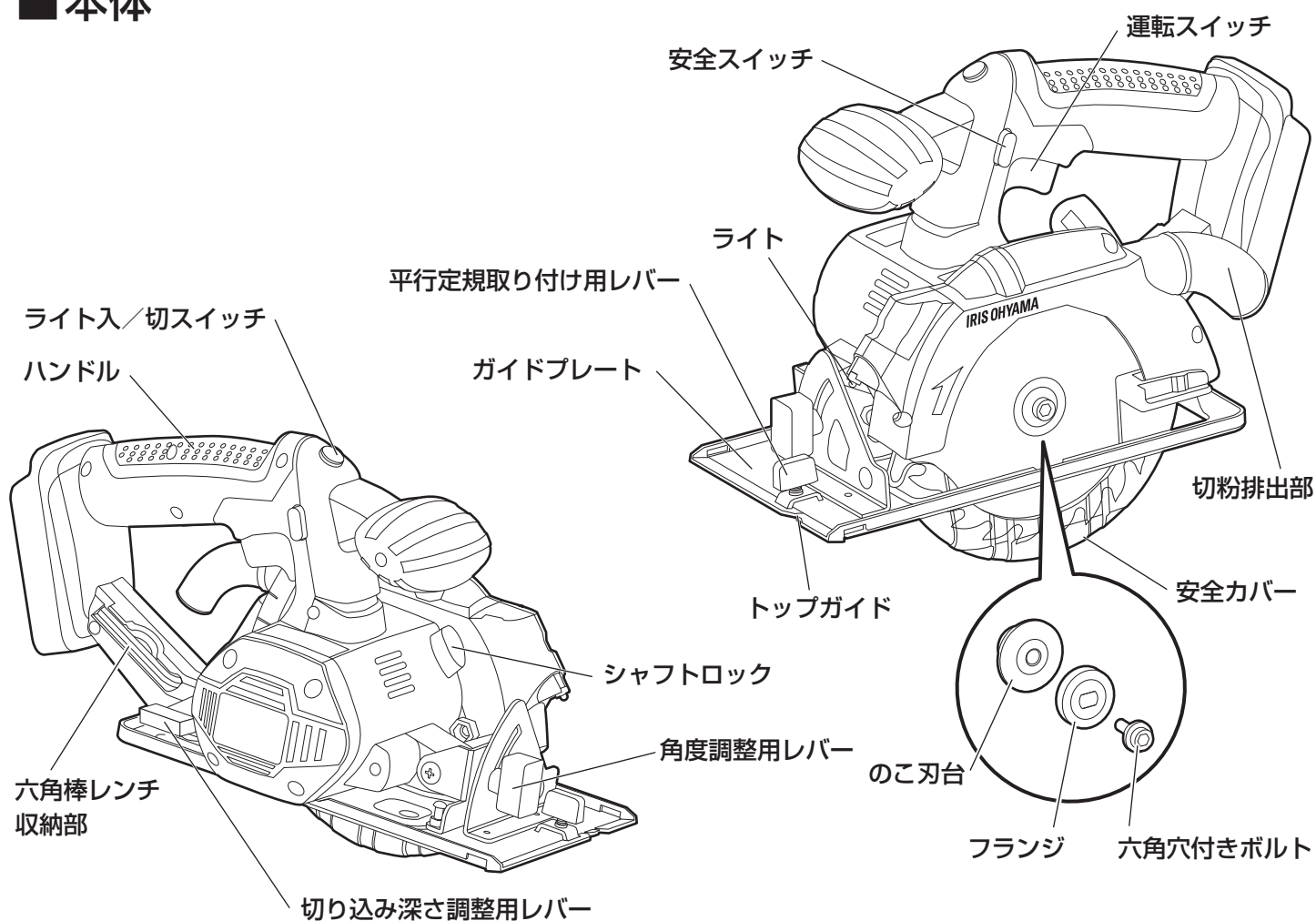
- フランジやのこ刃台の向きに注意してください。
のこ刃の空回りや、けがの原因になります。

廃棄について

- 製品を廃棄する場合は、充電電池を取り外し、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

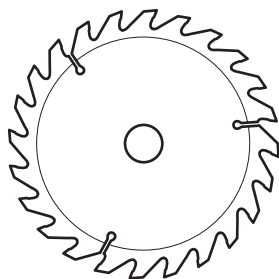
各部の名称

■ 本体



■ 付属品

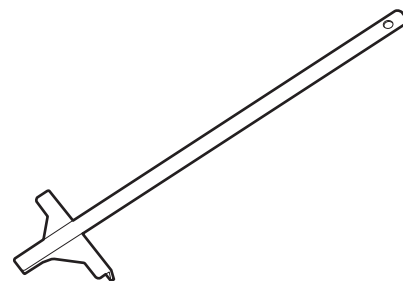
のこ刃
(外径140×内径20×のこ身厚1.1mm / 木工用)



六角棒レンチ
(本体に収納可能)



平行定規



※ 本製品だけではご使用になれません。
充電電池・充電器は付属しておりませんので、別途お買い求めください。

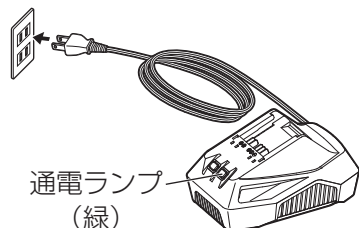
準備

■充電

- 充電電池は、購入時点では十分に充電されていません。使用する前に必ず充電してください。

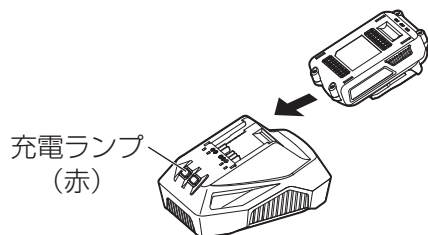
1 充電器の電源プラグをコンセントに接続する

- ・ 通電ランプ（緑）が点灯します。



2 充電器に充電電池を差し込む

- ・ 通電ランプ（緑）が消灯して、充電ランプ（赤）が点灯します。充電が完了すると、充電ランプ（赤）が消灯して、通電ランプ（緑）が点灯します。



※ 充電が完了していないのに充電ランプ（赤）が点灯しないときは、充電電池の充電器への装着を再度確認してください。

※ 充電電池や充電器が使用直後で熱くなっているときは、充電できずに充電ランプ（赤）が点灯しないときがあります。その場合は、一旦充電電池を取り外して、冷ました後に再度取り付けてください。

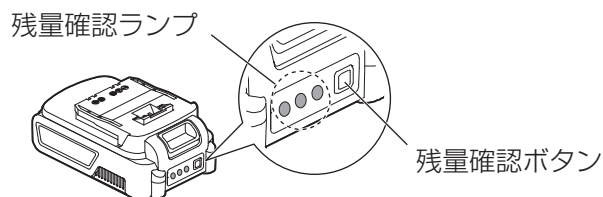
※ 複数の充電電池を充電するときは、2個までにしてください。2個連続して充電した後は、充電器が十分に冷えてから次の充電を行ってください。

充電電池について

- 使用中は充電電池が熱くなることがあります。熱くなった充電電池は、充電する前に30分程度放置して、冷めるのを待ってください。
- 充電中に、充電電池や充電器が温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 充電は、室温5～35℃の範囲で行ってください。室温が低かったり、直射日光が当たるなどして高温になると、正常に充電されず、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなったりします。
- 充電電池残量が低下して十分な動作ができなくなったときは、使用を停止し、充電電池を充電してください。
- 充電電池はフルに充電されていなくても使用できます。
- 充電電池を差し込むときに、金属片などをはさみ込まないように注意してください。

充電電池残量の確認

- ・ 充電電池の残量確認ボタンを押すと、充電電池の残量確認ランプ（緑）が点灯して残量の目安を示します。



残量確認ランプ ●点灯 ○消灯	充電電池残量
● ● ●	60～100%
● ● ○	20～60%
● ○ ○	20%未満 ※充電してください。

■のこ刃を取り付ける

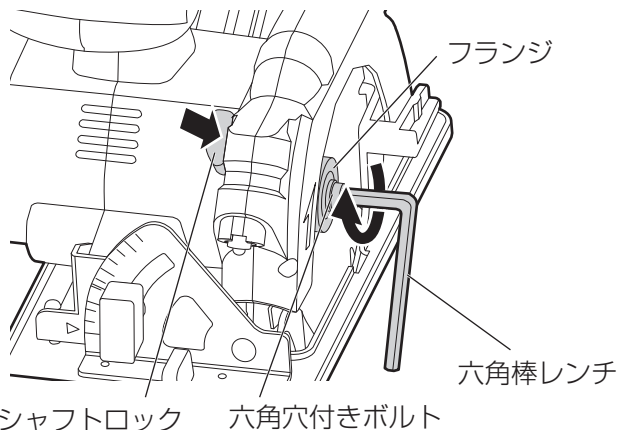


●のこ刃を交換するときは必ず運転を止め、充電電池を外してから行ってください。

- のこ刃の切粉を拭き取ってください。
のこ刃が外れたり、折れたりして、けがの原因になります。
- のこ刃は確実に取り付けてください。
けがの原因になります。
- のこ刃を取り付けるときは、本体に書かれている矢印とのこ刃の向きを合わせてください。
のこ刃が逆に回転してのこ刃をいためたり、けがの原因になったりします。

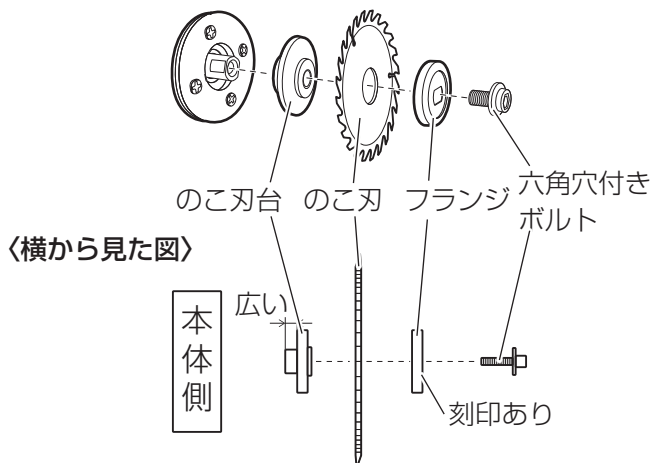
1 六角穴付きボルトとフランジを取り外す

- ・シャフトロックを押しながら、六角棒レンチで六角穴付きボルトを時計回りに回してください。

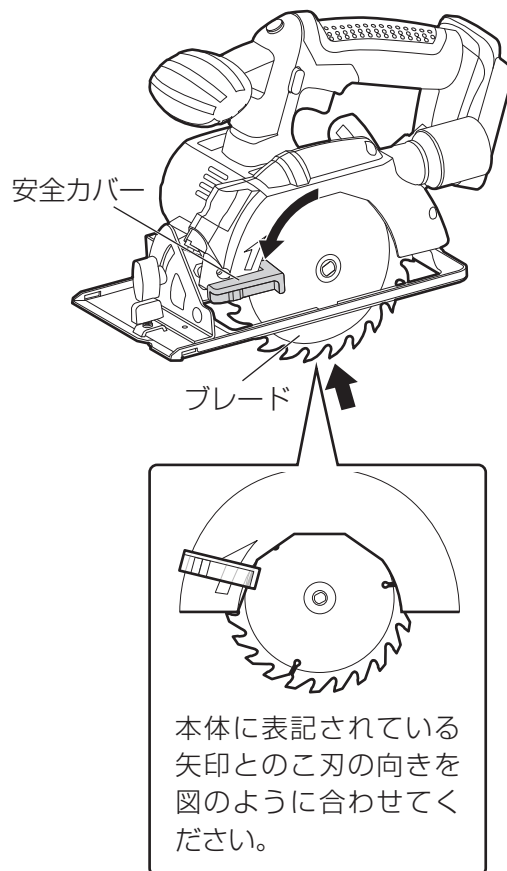


のこ刃の取り付けかた

- ・のこ刃を取り付ける時は、下図のようにフランジとのこ刃台の向きに注意してください。
- ※フランジやのこ刃台の向きを逆にすると、のこ刃が固定されず空回りする原因になります。



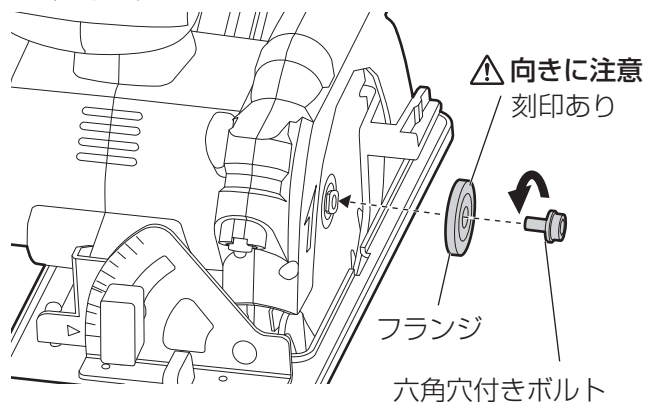
2 安全カバーをいっぱいまで引き上げた状態で、のこ刃を差し込む



※指を切らないように気をつけてください。

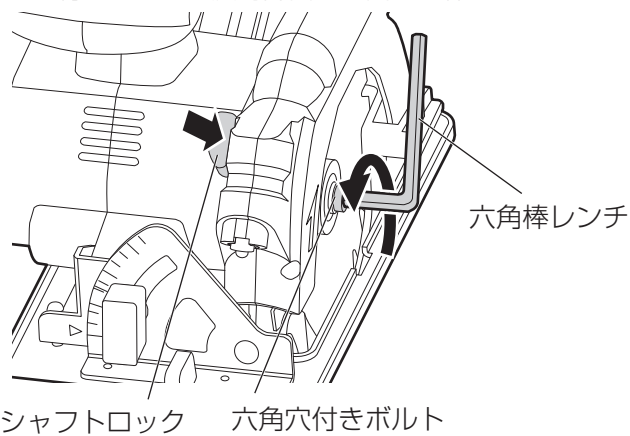
3 フランジと六角穴付きボルトを取り付ける

- ・フランジの向きを合わせて取り付け、六角穴付きボルトを指で反時計回りに回して、軽く締めてください。



4 六角穴付きボルトをしっかりと締める

- ・シャフトロックを押しながら、六角棒レンチで六角穴付きボルトを反時計回りに回して締めてください。

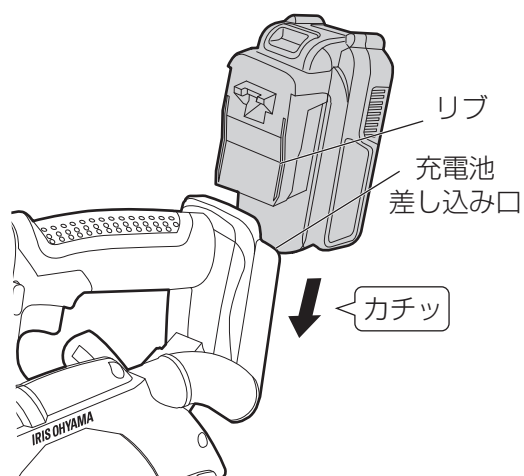


のこ刃を取り外す

取り付けるときと同様に、六角棒レンチで六角穴付きボルトを取り外し、指を切らないように気をつけてのこ刃を取り外してください。

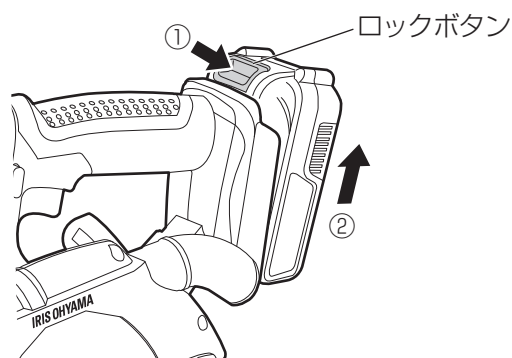
■ 充電電池を装着する

- ・充電電池差し込み口に、充電電池のリブを差し込み、カチッとなるまで押し込んでください。



充電電池の取り外しかた

- ・充電電池のロックボタンを押しながら①スライドさせて②、充電電池を取り外してください。



使いかた

■ 運転のしかた

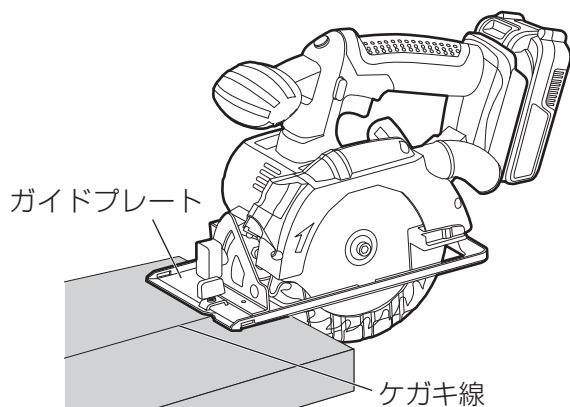


- 電線、水道管、ガス管などの埋設物のあるところでは使用しないでください。事故の原因になります。
- 運転中にのこ刃や切粉の排出部に手や顔を近づけないでください。
- 本体を逆さにして使用しないでください。
- 切断する加工材からガイドプレートを開いて使用しないでください。けがの原因になります。
- 安全カバーは固定したり取り外したりしないでください。けがの原因になります。安全カバーは円滑に動くことを確認してください。

- 急にのこ刃をひねるような切断はしないでください。のこ刃が折れて、けがの原因になります。

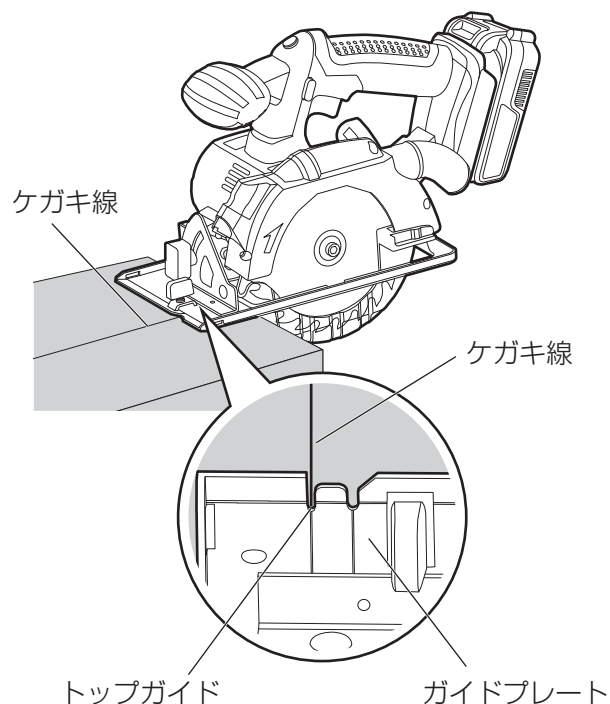
1 加工材を台に載せる

2 のこ刃が加工材に当たらない位置で、加工材にガイドプレートをしっかりと押し当てる



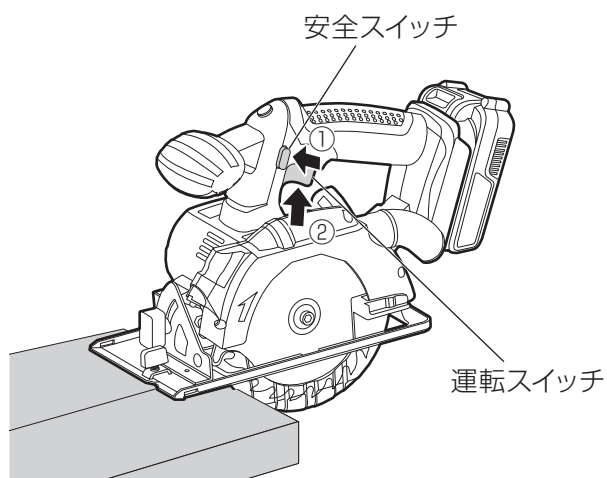
- ・ ガイドプレートが加工材から離れると、加工材が振動して切断しづらくなります。

3 ケガキ線とトップガイドを合わせる



4 本体をしっかりと保持し、安全スイッチ①を押しながら、運転スイッチ②をにぎる

のこ刃が回転します。

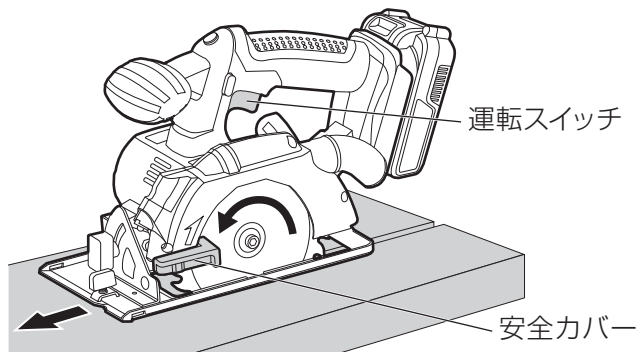


5 安全スイッチから指を離す

- 運転スイッチを押している間、のこ刃が回転します。
- 運転スイッチを離すと、のこ刃が停止します。

6 のこ刃の回転が安定したら、静かに前方に押し進める

前進しながら安全カバーも回転していきます。補助する手などにぶつからないようにご注意ください。



運転を停止するには

運転スイッチから手を離してください。

連続使用

- 本製品には保護回路が搭載されています。高温の場所での作業や連続した作業を行うと、本製品を保護するために自動停止する場合があります。自動停止した場合は本製品を30分以上冷ましてから作業を再開してください。
- 予備の充電電池を使用して連続作業をする場合は、充電電池を交換するときに本製品を30分以上休止させてから作業をしてください。

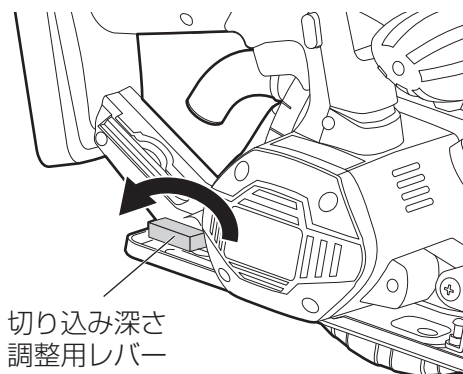
■ 切り込み深さの調整



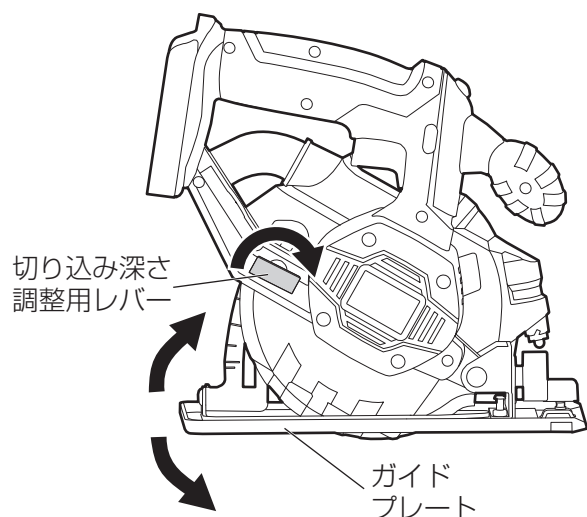
- 必要な切り込み深さ以上にのこ刃を出さないでください。
キックバックが生じたり、加工材が飛散したりしてけがの原因になります。加工材の厚さによって、切り込み深さを調整してください。

のこ刃の出ししろを調整することで、切り込み深さを調整できます。

1 切り込み深さ調整用レバーをゆるめる



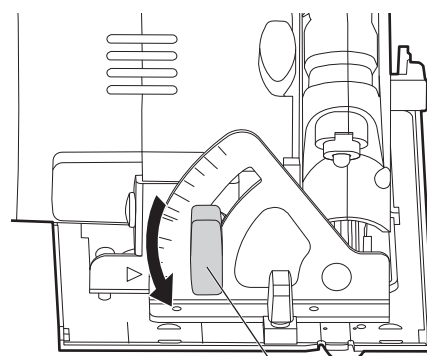
2 ガイドプレートを動かして切り込み深さを調整し、切り込み深さ調整用レバーを締める



- ・ 切り込み深さは加工材の厚さ+5mm程度を目安にしてください。

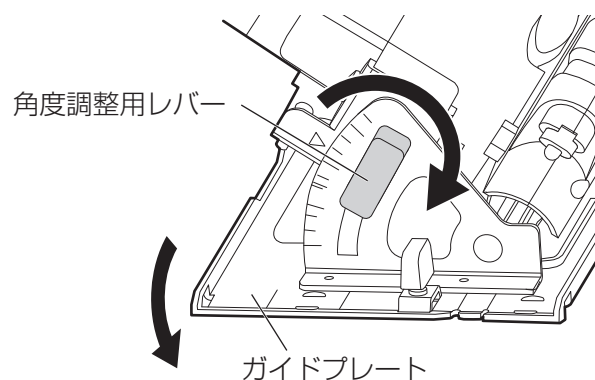
■ 傾斜角度の調整

1 角度調整用レバーをゆるめる



角度調整用レバー

2 ガイドプレートを動かして傾斜角度を調整し、角度調整用レバーを締める



- ・ 調整できる角度は0度～45度の範囲です。
※ ガイドプレートの目盛りは目安です。

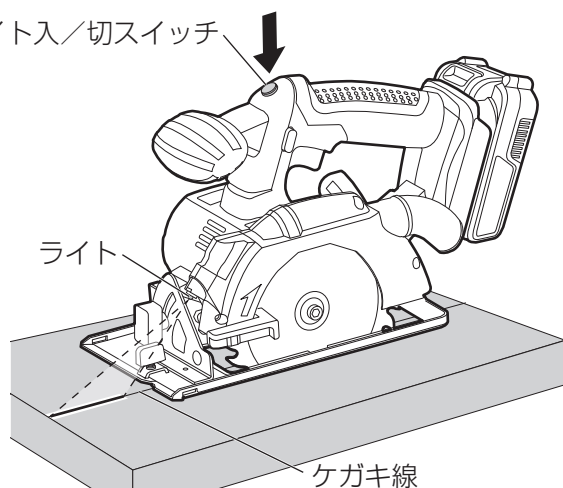
■ライトの点灯



- ライトの光を直接のぞきこんだり、目に当たったりしないでください。目をいためる原因になります。

- ライトのレンズが汚れたときは、柔らかい布で拭いてください。
- ライトのレンズを拭くときは、ガソリンやシンナーなどを使用しないでください。

ライト入／切スイッチ

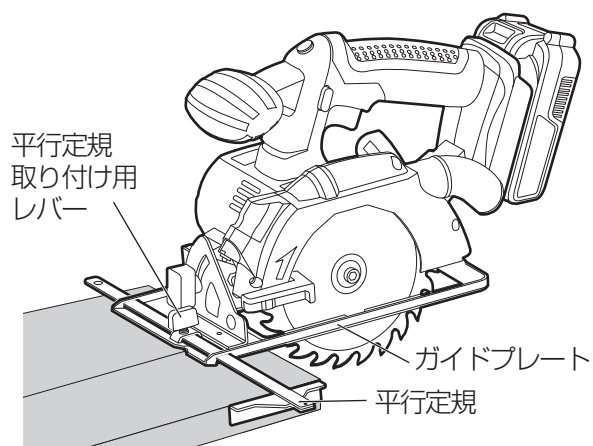


- ・ライト入／切スイッチをもう一度押すと消灯します。

■平行定規

平行定規を使うと、端から一定の幅で加工材を切断することができます。

- ・平行定規取り付け用レバーをゆるめて、ガイドプレートに平行定規を差し込みます。定規の側面を加工材の端に合わせてから、平行定規取り付け用レバーを締めます。



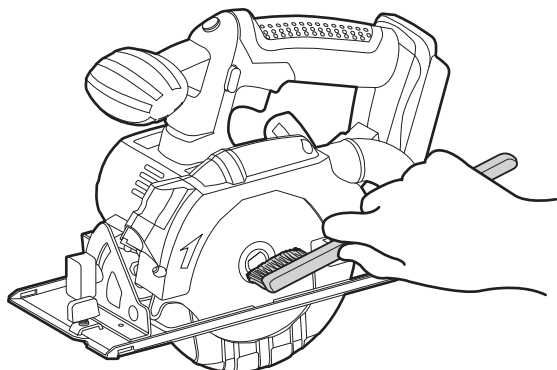
お手入れ



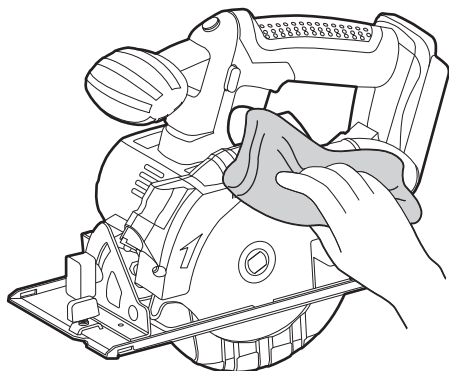
- お手入れするときは必ず運転を止め、充電電池を外してから行ってください。
- 水をかけないでください。感電・けが・故障の原因になります。

- お手入れは、使用のたびに毎回行ってください。
- 洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤などは使用しないでください。

- ・のこ刃周辺のごみを取り除いてください。



- ・本体が汚れた場合は、乾いた布で汚れを拭き取ってください。



※ ごみがこびりついてしまわないよう、きれいに落としてください。

保管

- ・お手入れした後、ほこりや湿気などが無い、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- ・直射日光が当たるところや高温になるところには置かず、火気からは遠ざけてください。
- ・充電電池は外した状態で保管してください。

使用済み充電電池について

- 取り外して、最寄りの充電電池リサイクル協力店にお持ちください。一般家庭ごみとして捨てないでください。
- 取り外した充電電池は、コネクターなどの端子部分をテープで絶縁してください。



リチウムイオン電池は
リサイクルへ



- 充電電池は必ずリサイクルしてください。次のことを守ってください。
- ・一般ごみとして捨てない
- ・火の中に投げ入れない
- ・分解しない
- ・高温になる場所に放置しない
- ・他の機器に使用しない

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、以下の点を確認してください。

状 態	考えられる理由	処 置
動作しない	● 充電池が正しく取り付けられていない	● 充電池を本体の差し込み口に差し込み、カチッとなるまで押し込んでください。(→P11)
	● 充電池が消耗している	● 充電池を充電器に取り付けて充電してください。(→P9)
充電池が充電できない (充電ランプ(赤)が点灯しない)	● 充電池が充電器に正しく取り付けられていない	● 充電池の向きを正しく、充電器の奥まで押し込んでください。(→P9)
	● 使用直後で充電池が熱くなっている ● 続けて充電したので、充電器が熱くなっている	● 一旦充電池を取り外して、冷めるのを待ってから、再度充電池を取り付けてください。(→P9)
充電池が充電できない (通電ランプ(緑)が点灯しない)	● 充電器の電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていない	● 充電器の電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。(→P9)
のこ刃が折れる ガタつく	● 無理な力をかけて切断している	● 無理な力をかけて切断しないでください。(→P12)
	● のこ刃が正しく取り付けられていない	● のこ刃を正しく取り付けてください。(→P10、P11)
うまく切断 できない	● のこ刃が摩耗している	● 新しいのこ刃に取り換えてください。(→P10、P11)
	● 無理な力をかけて切断している	● 無理な力をかけて切断しないでください。(→P12)
運転スイッチを押しても 運転しない	● 安全スイッチを押していない	● 安全スイッチを押しながら、運転スイッチを押してください。(→P13)

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。



警告

● 自分で分解・修理・改造しないでください。

仕様

製品寸法（のこ刃部含まず）		長さ327×幅171×高さ220mm
製品質量（充電電池含む）		2.5kg
のこ刃寸法		外径140×内径20×のこ身厚1.1mm
付属品		六角棒レンチ 1本、のこ刃（木工用） 1枚、平行定規 1本
最大切り込み深さ	90度（直角切断時）	40mm
	45度（傾斜切断時）	27mm
回転数		4300min ⁻¹
連続運転時間（無負荷）		約52分

※ 商品の仕様は予告なく変更することがあります。

■市販ののこ刃について

外径125～140mm×内径20mm×のこ身厚0.7～1.2mmの木工用ののこ刃が使用できます。

※ 本製品の最大切り込み深さを超える木材の切断はできません。

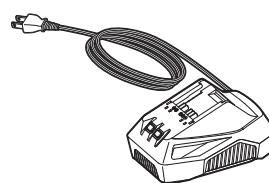


注意

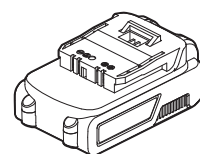
- 本製品に市販ののこ刃を取り付けるときは、のこ刃の取付部の形状に注意してください。
- 加工物・切断条件に適したのこ刃を使用してください。
- 市販ののこ刃を使用するときは、本製品の最大切り込み深さ以下になる場合があります。
- 本製品は木工用専用です。

■別売品

DBLC18：充電器



DBL1820：充電電池



※ 別売品については、お買い上げの販売店またはアイリスプラザでお買い求めください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■ 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

■ 保証期間

保証期間は、保証書（裏表紙）に記載されています。保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

■ 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または修理専用コールにご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

■ アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

充電式丸のこ JSC140-Z

保証書

本書は、お買い上げ日から下記期間内に故障が発生した場合に、下記の保証規定により無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げ日 ※		保証期間		お買い上げ日より：1年間	
年 月 日				ただし、付属品を除く	
お客様	お名前			※ 販売店	住所・店名
	ご住所 〒				
	電話 () -				電話 () -

販売店様へ： ※印欄は必ず記入してお渡しください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
- 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
- ご転居や贈答品などで本保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、アイリスコールにお問い合わせください。
- 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 本書の提示がない場合
 - ⑦ 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理については、「保証とアフターサービス」をご覧ください。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <https://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせ（通話料無料）

修理に関するお問い合わせ（通話料無料）

アイリスコール 0120-311-564 **修理専用コール 0800-170-7070**

9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く） 9:00～17:00（年末年始・会社都合による休日を除く）

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・ご購入履歴のわかるもの・メモのご用意をお願いします。

020222-OGR-MMT-01

お客様サポート

24時間365日
Web即時回答サービス

